

## 県立高等学校における文書の紛失について

県立府中高等学校において、昭和59年度から平成23年度卒業生全日制普通科・家政科及び平成元年度から平成14年度卒業生定時制普通科、合計10,014人分の生徒指導要録を紛失していたことが判明した。

## 1 学校名等

府中高等学校（府中市出口町898）  
校長氏名 國藤 生美（くにとう いくみ）  
学級数 16 クラス  
生徒数 596 名  
1年生 198名 2年生 221名 3年生 177名  
※令和5年5月1日現在（全日制の課程）

## 2 紛失した文書

次の卒業生の生徒指導要録

- ・昭和59年度から平成23年度卒業生 全日制普通科 9,049人  
家政科 835人
- ・平成元年度から平成14年度卒業生 定時制普通科 130人

（保有個人情報の項目）

生徒氏名、生年月日、性別、現住所、保護者等氏名・現住所、入学前の経歴、入学・編入学、転入学、転学・退学、留学等、卒業、進学先・就職先等、学校名及び所在地、課程名・学科名、在籍年度、校長氏名、ホームルーム担任者氏名、各教科・各科目等の修得単位数の記録、各教科・科目等の学習の記録、総合的な学習の時間、特別活動の記録、総合所見及び指導上参考となる諸事項、出欠の記録

## 3 経緯

- 令和5年9月28日、平成26年度卒業生から単位修得証明書の交付依頼があったため、事務職員が生徒指導要録を保管している金庫を開けたところ、平成23年度以前の生徒指導要録がないことに気づき、管理職に報告した。
- 校長は、令和3年度から4年度にかけてリフレッシュ工事が実施されたことを踏まえ、当該年度に在職した管理職及び事務職員等に対する聞き取り及び校内の検索を行った結果、該当の生徒指導要録が見つからなかったため、10月11日の時点において紛失のおそれがあると判断し、県教育委員会にその旨報告した。
- 令和5年10月12日、令和3年度から令和4年度に在職していた管理職及び事務職員等及び県教育委員会の職員が当該校に集まり、現地の状況及びリフレッシュ工事の作業内容、書類や備品の移動状況等を確認し、再度、検索したが発見に至らなかった。

## 4 今後の対応

- 当該校に対して、再発防止のため、今回の事案を踏まえて、生徒指導要録等（個人情報）の適切な取扱いについて改善策を検討させるとともに、県立学校に対し、管理職や教務主任を対象とした研修会等を通して、生徒指導要録等（個人情報）の適切な取扱いについて改めて指導する。
- 当該校に各種証明書の発行依頼があった場合には、現存する資料を元に作成・発行の手続きを行い、影響が生じないよう適切に対応する。

【担当】 高校教育指導課 主任指導主事 岡田 真由

（内線）4994 （電話）082—513-4994

（e-mail）[koukoushidou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:koukoushidou@pref.hiroshima.lg.jp)